



ご存知ですか？

補助127号線拡幅計画

目黒区では「自由が丘駅周辺地区整備方針」や「一部における都市計画道路の整備方針」などに基づき、都市計画道路「補助127号線」の整備を予定しています。補助127号線の整備は、駅前広場からカトレア・ストリートを通って目黒通りに至る790メートルです。この整備は段階的に進められ、駅前広場から補助46号線（すずかけストリート）の間が対象区域として先行され、幅員6メートルが15メートルに拡張される計画です。（図を参照）

この事業化は、対象区域の企業や商店街など関係地権者だけの問題ではなく、住宅街も含めた明日の自由が丘はどうなるのか決して他人事ではないと考えられます。

自由が丘まちづくり会社（株）ジェイ・スピリットでは専門家や講師を招いて8月に2回にわたり「都市計画道路勉強会」を開き、都市計画と街づくりについて地域の人たちへの啓蒙と協力の呼びかけを行いました。

「明日の自由が丘の街づくり」には、住民の皆さんの理解、協力、合意が重要です。

補助127号線拡幅計画

今後の説明会や勉強会などには是非とも多数参加していただき、自由に建設的な意見を提出していただくよう期待しております。

自由が丘住区住民会議

大井町線に急行電車

東急電鉄(株)は田園都市線の混雑緩和策として平成20年3月より大井町線大井町～二子玉川駅間に急行電車の運行を始めます。さらに21年3月までに二子玉川～溝の口駅間で延長されます。急行電車は6両編成となるため、自由が丘駅上下ホームの延伸工事も行われます。

これにより目黒線や大井町線経由で都心に向うルートの利便性が向上し、また沿線地域の活性化も大いに期待されます。

統一美化デー

住区内7ヶ所に分かれて清掃、除草、違法看板撤去、放置自転車警告タグ貼布などの作業に快い汗を流しました。因みにごみ収集は46袋（45L）、放置自転車タグ貼布は416台でした。

作業終了後の反省会には青木区長も出席され、中学生を中心に積極的な意見や提案があり、この会場はあふれる程でした。

今年も例年になく500人近い人たちが集まり、特に10中、11中、自由ヶ丘学園、緑小、宮前小、ドジャース、サッカークラブなどからは大勢の若年参加者がありました。

環境整備委員会



環境整備委員会

自由が丘盆踊り大会

勢の人たちが参加し、夏間のきびしい暑さを忘れて連夜華やかでした。8月2日（木）～5日（日）の4日間、駅、東京音頭、北海盆唄、前ロータリー特設会場、自由が丘小唄、やる気で盆踊りが行われました。音頭などに合わせて浴衣姿の子どもたちから高齢者が主催し、住民会議の方たちまで楽しんで踊っていました。

自由が丘商店街振興組が主催し、住民会議の協賛に踊っていました。少年住区委員会の協賛に踊っていました。

自由が丘周辺の町会、自治会、例となった盆踊り大会は商店会、企業などから大今年も賑やかでした。



一滴

この頃、幼稚園の子供たちが先生やお互いどうして手をつなぎ、街の中を歩いてゆくのを見かけ、ほほえましく思ったり、緑ヶ丘小学校の校庭での生徒たちの元気な遊ぶ姿に、ふと足をためてしまう。それもやはり年のせいかしら思ったりするが、そうしたとき、妙にむかしの一年の読本「ハナ、ハト、マメ」が甦ってきたりする。

私の次の世代は確か「サイタ、サイタ、サクラガ、サイタ」のはずだが、今はどうなのだろう。もしかすると、この変化の激しい今日だから、読本はこんな悠長な思いの種にはならないかも。でも、この街の中には、まだかなりお元気な「ハト」や「サククラ」の方がおいでになるのはと心丈夫に思う。

そういえば、私は「お祖母さん」であった。私が引込み思案で万年要領が悪く、か弱い子であったから、「お祖母さん」さん三文の損のたぐいといわれたが、「とんでもない、三文の得」と胸を張ったものであった。今でも「なにをくよくよしているんだい。しっかりおしよ」という祖母の声が忘れられない。きつとここにも私のような子がいるのではと思う。自由が丘の昼下がりであった。

自由が丘女神まつりの協賛
10月7日(日)～8日(月)
自由が丘住区センター内
「さろんd e じゅうく」
☆住区住民会議の紹介
☆利用活動団体の展示
☆喫茶コーナー
地域交流事業実行委員会

第31回
おまつり広場
みどり
10月21日(日)
10:00～15:00
緑ヶ丘小学校 校庭および体育館
☆模擬店 ☆発表会
☆青果販売 ☆ちびっこパーク
☆古本コーナー ☆苗木の配布
おまつり広場・みどり実行委員会

リサイクルセール

9月9日(日) 午前10時～12時
緑が丘文化会館 2階(第3研修室)

10台目の車椅子を贈ろう

バザーで販売する品物をご寄付ください。
当日、会場で受け付けています。(新品が新品同様)お手数ですが、ご持参ください。
売上金は目黒区社会福祉協議会に全額寄贈いたします。

問い合わせ 自由が丘住区センター
3718-1195

自由が丘住区住民会議
地域活動委員会

慶應義塾大学名誉教授
白石孝

環境施設見学会

好天気に恵まれた5月28日、43名の参加者により「筑波宇宙センター」と「くらしとJISセンター」の見学会が行われました。ビデオ上映での施設内説明のあと、展示室で日本が開発した実物大のロケットエンジンや各種人工衛星、国際宇宙ステーションの実験棟「きぼう」を見学しました。また宇宙ステーションの各種耐久試験や宇宙服のしくみ、無重量環境での宇宙飛行士の養成訓練などを身近に知ることができました。センター社員食堂で昼食をとった後、「くらしとJISセンター」では高齢者向け疑似体験や車椅子の体験もしました。帰りには筑波山に登り、地上を見下ろしながら宇宙への想いをめぐらしました。

環境整備委員会



自転車安全教室

7月5日(木)晴天の中、宮前小においての自転車安全教室に78名の方々が参加されました。自転車点検のあと、警察署の方々の指導のもと模擬コースを走行しました。夏休み前にもう一度自転車の安全な乗りかたを確認できて有意義な時間となりました。

花火大会

7月31日(火)毎年恒例の花火大会が緑ヶ丘小にて開催されました。564名の参加者は、映画上映(日本昔ばなしから)のあと、打ち上げ花火や仕掛け花火を楽しみました。至近距離で打ち上げ花火を見られるという贅沢で貴重な体験ができたと思います。子ども達は手持ち花火のおみやげに大満足でした。協力していただいた皆様本当にありがとうございました。



青少年住区委員会



料理教室

本年度第一回の料理教室は6月13日、櫛原(いちばら)正子さんを講師に迎えて開かれました。今回は「同じ材料でいろいろおかず」というテーマで、同じ材料で二度作っておけばいろいろに使える肉だんご・あんかけと、キャベツを使ったいろいろなサラダを教えていただきました。ピリツとした爽やかなで、若い参加者は「勉強になりました」との感想でした。



木曜工作予定

- 9月
- 6日 敬老の日グッズ
- 13日 ◎おたのしみ
- 20日 プラバン
- 27日 ポヨヨン人形
- 10月
- 4日 マーブルング
- 11日 ガーガーあひる
- 18日 ハロウィングッズ
- 25日 ☆おたのしみ

歩こう会



6月3日(日) 11名で代々木上原駅に向い、先ず古賀政男博物館へ。入口に幹が7つに分かれたケヤキがあります。7人の同志が結束して活動を始めたシンボルの樹。数々のヒット曲を生んだピアノ



も見物しました。次は東京シャーマン・ミュージアムへ。一階はトルコ文化センター、二階は児童館。アラビア語で「こんにちわ」は「マルハバ」。このあと駒場公園も散策しました。

地域活動委員会

7月1日(日)の歩こう会は7名で、横浜駅東口から臨海パーク、海外移住資料館、工作館、赤レンガパーク、大橋、中華街と歩いた一日でした。



町の掲示板

- 緑ヶ丘西地区自治会 第38回 運動会
- 9月30日(日) 12時 緑ヶ丘小学校 校庭
- 雨衣決行 体育館
- 緑ヶ丘小学校 開校70周年記念行事
- 10月22日(月) 11時 音楽会
- 10月27日(土) 10時 式典
- 17時 祝賀会
- 自由が丘駅前 放置自転車クリーン・キャンペーン
- 10月30日(火) 8時 正面口・南口
- 総合防災訓練
- 11月18日 9時30分 緑ヶ丘小学校 校庭・体育館

自由が丘住区センター利用団体紹介

自由が丘住区センターと同宮前分室では、さまざまな団体が活動しています。あなたも一緒に参加してみませんか。

- ①団体名 ②活動内容 ③活動日 ④会費 ⑤連絡先

① おりづる会 (押絵)

② 押絵は台紙に形をとり、綿と布を重ねて仕上げ、羽子板を額にします。画材は能、浮世絵、美人画、子供、花、鳥、風景など。布を使った創作の面白さがあり、出来上がりが楽しみです。

- ③ 第1,3水曜日 10:00~16:00
- ④ 3000円/月 (宮前分室)
- ⑤ 野田君子 03-3717-1695



① 手工芸

② 絹、木綿、錦など色々の小布を使い、財布物入れ、根つけ、置き物など小さな作品を作ります。押絵もします。

- ③ 第1,3金曜日 9:30~12:00
- ④ 3000円/月 (宮前分室)
- ⑤ 野田君子 03-3717-1695



発行 自由が丘住区住民会議
目黒区自由が丘1-24-12
編集 広報委員会
電話 (3718)1195
メールアドレス
jiugak19@plum.plala.or.jp

今年六月より広報委員になりました新人の藤木章です。自由が丘に住んで42年になります。広報に入ってからこれまで街中で気付かなかったこと、見過ごしていたことなどがあらためて目につくようになり、また行事には単に参加するだけでなく、興味を持って参加できるようになりました。今後さらに新鮮な気持ちで取り組むたいと思っております。 藤木 章

編集後記



住区ニュースがホームページでも見られます。 「住区ニュース」の紙面をホームページでご覧になれます。実際の紙面と同じレイアウトで、写真はカラーで表示されます。ぜひご覧ください。